

1999年03月18日朝刊群馬

沼光会「寄付強要」で強制捜査（シルバー福祉 不正の連鎖）／群馬

特別養護老人ホームをめぐる不正疑惑に、また捜査のメスが入った。沼田市の社会福祉法人「沼光会」（伊藤亮祐理事長）に対する準詐欺の疑いで、十七日、県警捜査二課と沼田署は同会運営の特別養護老人ホーム「ききょうの里」などを家宅捜索した。容疑は、痴ほう症の入所者に寄付申込書の作成を強要して貯金をだましとったというもので、老後を託す特養ホームのあり方が問われる事件といえる。県内では昨年、太田市の「圓（まどか）会」が特養ホーム建設に絡んで補助金を不正受給する事件が摘発されるなど、高齢者福祉施設を舞台とした不正が相次いでいる。

県警の調べなどによると、沼光会側は一九九三年十二月、「ききょうの里」の支援センター相談室で、女性ヘルパーが立ち会い、入所していた当時七十四歳だった男性に、手書きで、「ききょうの里様 一千万円をきふします 十二月十日」との寄付申入書を作成させ、同月、当時の職員がこの男性名義の郵便局定期貯金口座を解約し、一千万円を同会の口座に振り込んだ疑い。

この際、大淵光男前理事長（六四）が指示して、当時の同会理事が経営する病院で、この男性には「著しい痴ほうは認められない」との診断書を作成させたとされる。

この男性は今年二月、七十九歳で死亡した。

県警は十七日の強制捜査で、ききょうの里の事務室や大淵前理事長の自宅などを家宅捜索し、関係書類を押収した。

また、大淵前理事長に出頭を求めるとともに、寄付申込書の作成に関与したとされる当時の特養ホーム職員数人を事情聴取し、作成がだれの指示によるものかや、作成にあたって男性の意思がどこまで反映されたかなどを確認したものとみられる。

○面会の家族ら「驚き」 施設長「経過見守りたい」 ききょうの里

沼光会が運営する特養ホーム「ききょうの里」には十七日午前七時三十五分、県警捜査二課と沼田署の捜査員十八人が、乗用車五台とワゴン車一台で到着した。同ホーム内の事務室のカーテンが閉められ、家宅捜索が始まった。

同十一時五分、捜査員が事務室から押収した書類などをつめた段ボール箱十一個を運び出し、ワゴン車に積み込んで沼田署へ向かった。家宅捜索はその後午後一時半まで続けられた。

同五時半には、沼田市健康福祉部の鈴木總太郎部長ら三人が同ホームを訪れ、守田修巳施設長に市の対応を伝えた。

捜索中に面会に訪れた入所者の家族の女性は「以前から事件のことを知っていましたが、家から近いので母を二月末から入所させました。きょうは大勢の人が騒いでいて驚きました。穏やかではないですね」と話した。

守田施設長は「（容疑となった）九三年の寄付については、私が施設長に就任する前のことで、先月に入所者の男性が亡くなってから初めて知った。今後、警察の捜査の経過を見守

っていきたい。入所者にこれ以上迷惑をかけたくないので施設長を辞めるが、後任はまだ決まっていない」と話した。

#### ○県「事実解明に期待」 沼田市「逮捕なら補助金停止」

沼光会の寄付強要疑惑の調査を担当した県高齢政策課は、沼光会に県警の強制捜査が入ったことについて、「福祉の現場であってはならないことで、県としては刑事告発に踏み切った。捜査で事実が解明されることを期待している」と話した。

この問題をめぐって県が調査を始めたのが、一九九七年六月。同年九月には「ききょうの里」を特別監査し、五件の寄付強要疑惑が判明した。さらに、同年十一月に大淵光男前理事長らを準詐欺などの疑いで沼田署に刑事告発した。

今年二月には、同会に業務改善命令を出し、大淵前理事長を理事長職の辞任に追い込んだ。

一方、沼田市は十七日、県警の家宅捜索開始直後に担当職員が「ききょうの里」に行き、同ホームの職員に対し、入所者や施設利用者に動揺を与えないよう要請した。さらに、午後五時半、鈴木總太郎・市健康福祉部長が同ホームに行き、市の対応を伝えた。

同市は九八年度の補正予算で、同会に対する補助金の支給を決めているが、大淵前理事長の逮捕という事態になれば、支給を差し止めるとしている。

「ききょうの里」に特養ホームのほか、デイサービスセンターと在宅介護支援センターも併設されている。利用者は一日二十数人にのぼり、介護が必要なお年寄りには入浴、給食などのサービスや、機能回復訓練などを行っている。

また、在宅介護が必要な人には、「ききょうの里」のホームヘルパーらが訪問し、生活指導や家事、洗濯、買い物などの手伝いをし、痴ほう症のお年寄りの介護などにも当たっている。

#### ◇書状作成の実態にメス 2件は現在係争中

県の調査などによると、特養ホーム「ききょうの里」の入所者らに、沼光会が寄付を強要した疑いがもたれているケースは五件ある。今回、強制捜査の容疑となった寄付以外では、二件がすでに、遺族らと同会などとの間で、遺言状の有効性をめぐって民事訴訟になり、現在も係争中だ。

#### ●94歳死亡の女性の場合

一九九六年十二月に、九十四歳で亡くなった女性は、遺言状で、本人名義の銀行と郵便局の預貯金計約二百万円を沼光会に寄付するとあった。

この女性は一九九一年五月、「ききょうの里」に入所した。遺言状は九三年七月三十一日、「ききょうの里」会議室で作成された。遺族らによると、遺言状作成に当たっては、当時のホームの職員が市役所で女性の印鑑証明を代理取得し、作成時には会議室で、当時の施設長が立ち会ったという。

ただ、遺言状の存在を女性の家族が知り、実際には寄付はされなかった。

遺族らで作る「被害者の会」は九七年十月三十日、「当時女性は重度の老人性痴ほう状態

にあり、遺言する意思能力がなかったため、遺言状は無効だ」として、遺言状の執行者となっている行政書士を相手取り、前橋地裁に提訴した。

これに対し、沼光会側は「遺言状は、公証人が作成した公正証書であり、手続きに問題はなかった」と主張している。

#### ● 72歳死亡の男性の場合

九七年四月に、七十二歳で亡くなった男性は、遺言状で、所有していた沼田市内の土地二千八百平方メートル（時価約二億円）を遺贈するとし、死亡後、沼光会名義に所有権が移った。この土地の一部には現在、大淵光男前理事長が社長を務めていた大淵建設の社宅が三棟建っている。

男性は九七年一月に「ききょうの里」に入所したが、すぐに病院に入院し、そのまま亡くなった。

遺言状は「全財産を沼光会に遺贈する」との内容で、男性がホームに入所する前の九六年三月に、市内の料亭で作成された。

親族らによると、男性は当時、痴ほうで足が不自由だったという。

遺言状作成に当たっては、ホームのヘルパーら二人が男性の印鑑証明を代理取得し、ホームから料亭まで、男性を車で送迎したとされる。

親族は、同会側が「一生面倒をみってくれるホーム」に入所できると男性を誤信させて遺言状を作ったもので、無効だと主張した。

沼光会は九七年十月二十四日、男性の遺言状の有効性の確認を求める訴えを地裁沼田支部に起こした。一方、「被害者の会」は同年十二月十九日、沼光会に対し、遺言状の無効と所有権移転登記の抹消を求めて反訴した。

<準詐欺罪> 知識や思慮が十分でない未成年者、精神病者や痴ほう老人といった心神耗弱者から財産を不法に得た場合、詐欺罪と同様十年以下の懲役が科せられる。

#### ◆沼光会をめぐる一連の動き

##### ● 1997年

6月20日 沼光会問題で、情報提供に基づき県が調査を開始。

9月5日 県が「ききょうの里」を特別監査。その後、9月10日と11月28日にも特別監査を実施。5件の寄付強要疑惑が判明。

9月29日 入所者の家族らが「被害者の会」を結成。弁護団、支援する会も。

10月24日 沼光会が遺言状の有効性確認を求め地裁沼田支部に提訴。のちに被害者の会側が反訴。

10月30日 「被害者の会」メンバーが、遺言状の無効を主張して前橋地裁に提訴。

11月5日 県が大淵光男理事長（当時）らを準詐欺などの疑いで刑事告発。「被害者の会」も大淵理事長を告発。

11月13日 沼光会への補助金の返還勧告を求め、市民オンブズマン利根沼田支部が沼田市に住民監査請求。

1 1月14日 沼田市が県に「市に問題はなかった」などとする調査報告書を提出。

1 2月19日 沼光会問題などで沼田市議会が百条委を設置。

●1998年

1月 9日 市民オンブズマン利根沼田支部の監査請求を沼田市が退ける。

2月 3日 市民オンブズマン利根沼田支部が沼田市長らを相手取り、沼光会へ支出した補助金の一部を市に返還するよう求めて提訴。

3月20日 沼田市議会の百条委が報告書提出。寄付強要疑惑について、ききょうの里のヘルパーらの行動が「市の委託業務の範囲を逸脱している」としたが、詳しい事実関係には踏み込まず。

●1999年

2月 9日 県が沼光会に業務改善命令。

2月16日 沼光会理事会で大淵理事長が辞意表明。18日の理事会で伊藤亮祐氏が新理事長に就任。

2月26日 沼光会、県に報告書を提出。公正証書の作成への法人側の関与は認めたが、違法性は認めない内容。

3月17日 県警と沼田署が強制捜査に着手。大淵前理事長らを逮捕。

【写真説明】

「ききょうの里」の事務室を家宅捜索をする県警の捜査員ら＝17日午前8時すぎ、沼田市横塚町で

家宅捜索で押収した書類を運び出す県警の捜査員ら＝17日午前11時すぎ、沼田市横塚町で

遺言状で沼光会へ遺贈するとされた土地。奥に大淵建設の社宅が建っている＝沼田市久屋原町で

容疑となった寄付強要疑惑で使われた男性の寄付申込書。「一千万円をきふします」と書かれ、署名がある